

令和4年11月25日

河内長野市消防本部と大阪市消防局航空隊との 山岳救助合同訓練を実施

～コロナ禍で相次ぐ低山での遭難。
安全・的確な救助活動を行うために～

河内長野市消防本部では、大阪市消防局航空隊と連携し、岩湧山山頂付近において、男性2名が負傷して動けないとの想定で、救助した要救助者を実際にヘリに吊り上げる山岳救助訓練を行います。

近年の登山ブームに伴い、河内長野市では、令和4年は現在までに10件の山岳救助事案が発生しており、例年の2倍以上の多さとなっています。また、経験が少ない登山者や、軽装備での登山者によるけがや道迷いが増加傾向にあります。このような状況などを踏まえ、今回、大阪市消防局航空隊と連携した訓練を行うことになりました。

このほかにも、本市消防本部では、楽しく安全に登山をしていただくように、低い山でも万全の服装と装備で登山を行うことや、登山アプリ等を有効に活用するようSNSなどで訴えています。また、今年3月には、株式会社ヤママップと「遭難事故防止に向けた相互連携・協力に関する包括連携協定（遭難 ZERO 協定書）」を締結し、同社が運営するシステムの活用などの取り組みを進めています。

なお、山岳救助事案を調査すると、そのほとんどが市外から登山に訪れた方々であることから、市外からの来訪者に対する注意を促す必要性を感じ、より広く注意喚起を行っていきたいと考えています。

【訓練日時】 令和4年12月2日（金）午前9時～正午
（予備日：12月12日（月）午前9時～正午）

【訓練場所】 河内長野市滝畑 岩湧山山頂付近

【訓練概要】 YAMAPを使用した情報取得、要救助者の担架搬送、大阪市消防局航空隊とのホイスト（吊り上げ）救出など
※詳細は別紙参照。

問い合わせ

河内長野市消防署 警備課 TEL：0721-53-5681